

資料提供	
令和8年1月14日	
担 当	鳥取県立鳥取東高等学校 矢部 敦子
校長名	原田 晋一
電 話	0 8 5 7 - 2 2 - 8 4 9 5
F A X	0 8 5 7 - 2 2 - 8 4 9 7

### 令和7年度鳥取東高等学校理数科課題研究発表会（本選）

本校は県内唯一の理数科設置校として、長年にわたり理数教育の先導的な役割を担ってきました。理数科の代名詞とも言える「課題研究」の歴史は、平成8年の「理数コース」設置時にまで遡ります。「生徒の興味・関心から出発し、自ら問いを立てて探究する」という当時の教育方針は、昨今の学習指導要領で重視される「探究学習」の先駆けであり、30年近く変わることなく受け継がれてきた本校の伝統です。現在は、課題解決のみならず「新たな価値の創造」に挑む人材育成を重点目標とし、理数系人材の輩出という責務を果たしています。

本校の教育活動の中核を成す本取組について、ぜひ広く地域の方々にご周知いただきたく、下記の通り資料を提供いたします。

- 1 日 時 令和8年1月23日（金） 午後2：00～3：40（90分（途中10分休憩））
- 2 場 所 鳥取東高等学校 しなのめ館1階
- 3 出席者 2年7組 41名（理数科）  
1年生希望者  
鳥取大学 霜村典宏 教授  
鳥取西高等学校 坂尾俊介 指導教諭  
八頭高等学校 宮脇進 主幹教諭
- 4 内 容
  - ・1月20日に10班が参加して予選を行い、その内4班が本選に出場。
  - ・その4班が1年間取り組んできた課題研究のプレゼンテーションを行う。
  - ・最優秀賞1班、優秀賞1班、優良賞2班を表彰する。
  - ・最優秀賞、優秀賞の班は鳥取県教育研究大会に参加。